

見える【早期発見】・つながる【早期支援】・つなげる【連携】

ソーシャルワーカーのための アルコール依存症回復支援基礎講座 【オンライン研修】

アルコール依存症は、慢性で進行性の病です。放置すると、健康問題、貧困、家庭不和、自死、虐待、ドメスティックバイオレンス（DV）、介護、犯罪、飲酒運転などの社会的問題が深刻化する可能性が高くなります。しかし、アルコール依存症は、「見ようとしないと見えない」問題であることから治療や支援に結びつきにくく、悲惨な状況に陥りようやく病気と知ることにも少なくありません。

2014年に施行されたアルコール健康障害対策基本法は、「自業自得」のスティグマを張られた飲酒問題を、国、地方自治体、酒類販売者、医療従事者、国民等が責任を持って取り組む社会の問題として位置づけました。法律の目的を達成するために、アルコール依存症の渦中にいる人々にアウトリーチする専門職として、今、ソーシャルワーカーへの期待が高まっています。アルコール関連問題を支援するソーシャルワーク実践方法は、あらゆるソーシャルワークにも役立ちます。

この研修では、アルコール依存症が見える眼鏡を持ち（**早期発見**）、苦しむ人々や家族につながり（**早期支援**）、回復の資源につなげる（**連携**）方法を身につけ、ソーシャルワーカーの支援力が向上することをお手伝いいたします。



本研修は、「講義動画視聴」と「Zoomによるオンライン演習」で構成されています

講義動画内容

- ①すべてのソーシャルワーカーに依存症支援力を：
アルコール健康障害対策基本法とソーシャルワーク【講義】
稗田 里香（武蔵野大学）
- ②アルコール依存症の正体を知る：医学的理解と治療【講義】
和気 浩三（医療法人和気会新生会病院）
- ③なぜソーシャルワークが必要か：
アルコール関連問題とソーシャルワーク（早期介入の重要性）【講義】
佐原 まち子（一般社団法人WITH 医療福祉実践研究所 代表理事）
- ④飲酒問題の歴史と自助グループ【講義】
岡崎 直人（日本福祉教育専門学校）
- ⑤ソーシャルワーカーが行う連携と民間の社会資源
小仲 宏典（医療法人和気会新生会病院）
- ⑥回復のキーパーソンを支援する：家族の理解と相談支援
山本 由紀（国際医療福祉大学／遠藤嗜癖問題相談室主宰）



講義動画視聴について

参加申し込みの完了した方は講義動画を視聴していただきます。演習参加は講義動画の視聴が済んでいることが前提となります。各演習参加者の講義動画視聴期間は下記の通りです。講義動画視聴の受講の仕方は参加申し込み終了後にご案内します。

- ◆2022年10月29日（土）演習参加者
【講義動画視聴期間】
2022年9月29日（木）～10月28日（金）
- ◆2022年12月18日（日）演習参加者
【講義動画視聴期間】
2022年11月18日（金）～12月17日（土）

オンライン演習

2022年10月29日（土）と2022年12月18日（日）の2回、同じプログラムで行います。いずれかの回についてお申込みをいただきます。オンライン演習を受ける前に講義動画を視聴してください。

【オンライン演習総合司会】板倉 康広（日本福祉教育専門学校／家族相談室ドラセナ）

【講師の配置基準】オンライン演習では、原則、受講者10名に対し1名の演習補助者を配置します。

【配信時間】10:00～16:00

- ①多様な様な福祉現場に見るアルコール関連問題：高齢者・家族・司法・一般医療機関（オムニバス演習 各10分）
- ②現場で見えるアルコール関連問題：支援者同士の分かち合い【演習】 稗田 里香（武蔵野大学）
- ③回復者と出会う：「語り」で回復する依存症体験談と分かち合い【演習】



オンライン研修について

今年度の研修は全てオンラインで行います。講義動画は、日本福祉大学の協力により配信します。オンライン演習は、日本福祉大学の協力を受けて、Zoomを用いて行います。Zoomミーティングのご案内は参加申し込み終了後に行います。

研修対象者について

- ・一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
 - ・特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会
 - ・公益社団法人 日本社会福祉士会
 - ・公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
 - ・公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
- のいずれかに所属している方を対象としております。

- ・本研修は、日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療社会福祉士認定ポイント（15ポイント）の対象となります。
- ・本研修は、認定社会福祉士研修認証（地域社会・多文化分野1単位）の対象となります。

修了評価について

講義動画の視聴とオンライン演習出席100%で修了証を発行いたします。動画講義の視聴についてはLMSで把握し、オンライン演習当日に出欠を確認いたします。基本的に遅刻・早退は認められません。

定員60名

講義動画の視聴とオンライン演習をセットで行い、各回の演習の参加者の定員は60名です。

参加費7,000円

事前に振込んでいただきます。オンライン演習の参加は1回のみです。



申込み方法

- ・お申し込みは、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会のホームページからお願いします。申込みページの案内に従って手続きをしてください。
- ・参加費の入金をもって申し込み確定といたします。但し、申し込みを確定してもタイミングによっては定員を超過する場合がございますのでご了承ください。その際には返金等について個別にご連絡を申し上げます。
- ・お申し込みの際は、申込みページにある『オンライン演習の受講に際しての注意事項』をよくお読みください。

10月29日（土）演習 9月1日（木）9:30～9月12日（月）16:00

12月18日（日）演習 9月1日（木）9:30～10月25日（火）16:00

今回は、同時に申し込みを始めますが、申し込み終了の時期が異なりますのでご注意ください。

【問合せ先】

aruhoukensyuu@gmail.com

※原則、メール問合わせとします



協会ホームページのQRコード

主催団体 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

後援団体 日本ソーシャルワーカー連盟

特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会／公益社団法人 日本社会福祉士会

公益社団法人 日本精神保健福祉士協会／公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会